

平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名	総務局	要求総額	3,640	百万円
		(対前年度予算	+	14 %)

局区予算要求方針

多様化する行政ニーズや行政課題に的確に対応し、まちの持続的な発展、市民サービスのさらなる向上の実現に向けて、着実な行財政改革の推進、少数精鋭で効率的な組織体制を構築するとともに、政策立案や業務遂行、都市経営能力など、職員のレベルアップを図ることが必要です。

総務局は、幅広い視点から各局の事務事業の遂行をサポートし、持続可能な都市経営に寄与することを念頭に、全庁的な行財政改革の推進をはじめ、「行政のプロ」として市民の期待に応えられる職員の育成、IT活用による業務の効率化・市民サービスの向上のほか、本庁舎の適切な維持管理に要する経費などを要求しています。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 庁舎の安全・安心・快適な環境の整備	要求額
○ 庁舎内の安全性の向上	239 百万円
取組内容	高層館における老朽化設備の更新を行い、施設の長寿命化を図る。
・ 市民駐車場等の整備	201 百万円 (債務負担 106百万円)
取組内容	市民交流広場の整備に伴い、堺保健センターを合わせた駐車場を整備し、市民の利便性の向上を図る。
2 市有施設等の統合・集約	
・ (仮称) 三国ヶ丘駅前庁舎の整備	67 百万円 (債務負担 2,600百万円)
取組内容	三国ヶ丘駅前市有地に新庁舎を建設することにより、市有施設等の統合・再配置を実施し、市有地の有効活用と民間ビル借上げの解消を図る。
3 社会保障・税番号制度導入に係る対応	
○ システム改修及び情報セキュリティ対策	268 百万円
取組内容	社会保障・税番号制度導入に伴う情報連携の仕組みづくりのためのシステム改修を実施するほか、情報セキュリティ対策として、システムログイン時の個人認証機能の強化等を図る。
4 IT活用による業務の効率化	
・ 文書管理システムの再構築	6 百万円 (債務負担 65百万円)
取組内容	文書管理システムの再構築により、システムの安定稼働の確保と電子決裁率の向上のための機能を強化し、事務の効率化を図る。
5 ワーク・ライフ・バランスと人材育成の推進	
○ 職員の仕事と子育て両立の啓発及び自己啓発研修の充実	4 百万円
取組内容	「仕事と子育て両立」に関する研修や育児休業取得中の職員のキャリア形成支援等を通じ、職員のワーク・ライフ・バランスと人材育成の推進を図る。

行財政改革の項目

1 業務プロセス改革

効果額

- 総務事務センターの運営（内部管理事務の集約化）56 百万円
取組内容 内部管理事務を総務事務センターに集約化することにより、事務の効率化、コスト削減を図る。
- 情報システム統合基盤の構築33 百万円
取組内容 各業務システムに共通する機器や機能を統合し、事務の効率化と経費の削減を図る。

2 事務事業改革

- 出先施設へのデジタル複合機の導入ー 百万円
取組内容 出先施設におけるデジタル複合機の導入及び契約事務の集約により、印刷コストの削減・事務の効率化を図る。